



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1272 (2016年5月1日号)

特集

知られざる魅力を探る

各務原台地 シンポジウム

May 2016

5
1

特集2 | 博物館先行リニューアル第1弾

特集3 | 参加しよう！自治会活動

かかみがはらっこ | 鵜沼中学校

みんな集合 | アイビークラブ

クローズアップ | 藤田博之さん、田中亜季さん

シンポジウムと関連行事

各務原台地を知る

これまでの「古代史マイスター」「戦時史マイスター」に続き、各務原台地シンポジウムを開催するにあたって「各務原台地マイスター」を養成します。各務原台地ワークショップに参加していただいた方に、「各務原台地マイスター」になつていただき、専門講師とともにシンポジウムの計画に携わっていただきます。

日程 6月～10月に月1回程度
定員 30人（選考）
申込 5月17日、直接または電話で、歴史民俗資料館



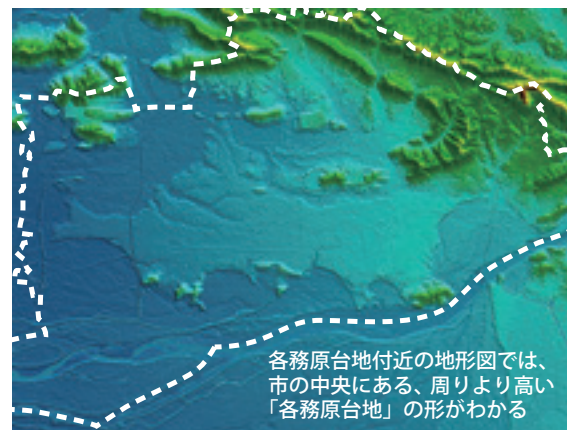
各務原台地ワークショップ

一連の行事のメインイベントとなるシンポジウムでは、専門講師による基調講演や、各界の専門講師を交えた各務原台地の魅力を語るディスカッションなどを計画しています。申込は不要（当日受付順）です。お気軽にご参加ください。

期日 11月20日（日）
場所 産業文化センター1階 あすかホール（那加桜町2）
費用 500円（資料代含む）

各務原台地シンポジウム

※この地図は、国土地理院の基盤情報図を使用しています



各務原台地付近の地形図では、市の中央にある、周りより高い「各務原台地」の形がわかる

市の中央に位置する「各務原台地」

各務原台地は、東西約9km、南北約2kmにわたって広がり、市役所や航空自衛隊岐阜基地もこの台地上に位置しています。現在、各務原台地が広がるあたりは、約13万年前には木曾川の河口で、川が運んだ砂や礫が台地の基礎を形成しました。その後、地球規模の気候変化により海岸線が低下すると、川の流れが急になり、木曾川や長良川の浸食によって、現在の台地が形作られたと考えられます。

現代につながる台地の歩み

縄文時代には、台地の縁辺や台地上の小河川のほとりに人々が生活を営みました。稲作が取り入れられた弥生時代以降は、水利を求めて生活の場は台地の下に移ってきます。農業技術が進歩する前の台地上は、生産活動には不向きな土地でした。駅名にも残る「六軒」「二十軒」という地名は、民家もまばらな台地上の様子を今に伝えています。長らく利用されなかった台地上の広大な空間は、幕末の大砲演習場にはじまり、やがて今日の航空基地につながる飛行場へとつながっていきます。



▲炉畑遺跡

さまざまな分野からひもとく台地の姿

「各務原台地シンポジウム」は、私たちがふだん何気なく目にしている身近な台地を、市民の皆さんと一緒に発見していく試みです。各界の専門家とともに、シンポジウム関連行事もあわせ、「各務原台地」を探索する機会に参加してみませんか。

知られざる魅力を探る

各務原台地

シンポジウムを開催！

各務原市域の中央部を占め、独自の風土を形成してきた各務原台地をテーマに、市の魅力を再発見するシンポジウムを開催します。地形・植生・歴史など広範な分野から、台地とそこで暮らした人々の歩みをひもときます。

詳細 歴史民俗資料館 ☎ 058-379-5055

地層・地形探検バスツアー

2億4500万年前の特殊な地層をはじめ、各務原の地形の成り立ちを学ぶことができる場所を小井土由光・岐阜大学名誉教授の案内で見学します。

期日 ①8月21日②9月18日 いずれも日曜日
対象 ①小学生②一般
定員 各30人（申込順）
費用 500円
申込 5月17日、直接または電話で、歴史民俗資料館

各務原台地ゼミナール

シンポジウムに先がけて、7月から専門講師による基礎講座を5回開催する予定です。

場所 中央図書館4階 多目的ホール（那加門前町3）
定員 100人（当日受付順）
備考 日程や内容など、詳細が決定次第、広報紙、ウェブサイトでお知らせします

各務原台地deサイクリング

各務原台地の地形や、規模を体感できるサイクリングを開催します。開催は10月ごろを予定し、詳細が決まり次第、広報紙、ウェブサイトでお知らせします。



写真などは、各事業のイメージです



(写真左) 地域の子もたちとの餅つき (中)「民生委員・児童委員活動強化週間」にPR活動を行う委員の皆さん(右)福祉フェスティバルでのチャリティバザー



5月12日は民生委員・児童委員の日

あなたの身近な相談者 民生委員・児童委員

「民生委員・児童委員」ってご存じですか？

民生委員・児童委員は、皆さんが毎日の生活を心安らかに送ることができるよう、市内でさまざまな活動を行っています。5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。この機会に、その活動に触れてみませんか。

詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1125

- 高齢者、障がい者、母子家庭などに関する相談や支援活動
- 高齢者世帯などの訪問や、児童・生徒の見守り
- 各種高齢者サービス（紙おむつ購入助成など）の申請補助
- 行政や社会福祉協議会、学校などと連携・協力した活動

委員の主な役割

民生委員・児童委員は、住民の立場で、安全・安心で暮らしやすい地域社会をつくるために活動しています。主な活動内容は次のとおりです。

地域の「つなぎ役」

「民生委員・児童委員」とは、「民生委員法」という法律に基づき、地域福祉の担い手として地域から推薦され、厚生労働大臣から委嘱を受けたボランティアの皆さんです。

民生委員は、「児童福祉法」に定める「児童委員」を兼ねているため、「民生委員・児童委員」と呼ばれています。いずれも任期は3年です。

委員の皆さんは、住民の立場に立って、地域で困っている方の相談に乗ったり、助けを必要としている方には行政とのパイプ役となったりしています。

PR活動を行います

「民生委員・児童委員の日」である5月12日から1週間は、民生委員・児童委員活動強化週間。皆さんに民生委員・児童委員やその活動について理解を深めていただくため、市内商業施設でPR活動を行います。

お見かけの際はぜひ声をかけていただき、委員活動へのご理解とご協力をよろしく願います。

気軽に相談ください

来年には制度創設100周年を迎え、全国で約23万人が活動する民生委員・児童委員。市内では現在223人の方が活動しています。

委員の自宅の玄関には、写真のような門標を掲げ、相談に応じています。近隣の委員にお気軽にご相談ください。



民生委員は秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、安心して相談できます。「近くの委員が分からない」という方は、社会福祉課へお問い合わせ下さい。

また、今年は委員の全国一斉改選の年です。委員の活動に興味がある方は、お住まいの地域の自治会長や民生委員にご相談ください。

新しい体験装置・展示で航空・宇宙に触れる！

航空機シミュレーター

ジェット機と旅客機、2種類のシミュレーターが登場！操縦桿を握り、パイロットになりきって、アクロバット飛行や遊覧飛行に挑戦。終了後は操縦ランクも表示されます。



宇宙船設計体験

タッチパネルと大型モニターで、宇宙船の設計から大気圏突入までを疑似体験。何人の宇宙飛行士を帰還させられるでしょうか？



現在リニューアル計画推進中の博物館に、先行リニューアル第1弾として、「航空機シミュレーター」や「宇宙体験装置」などを新たに設置！この大型連休、ご家族やお友達と一緒に体験してみませんか。

備考 ▼入館料のみで利用可 ▼航空機シミュレーターなどは、混雑時整理券を配布する場合あり

航空機紹介映像 (映像リニューアル)

スペースシアター (映像リニューアル)



テーマハウス

宇宙展示

ウェルカムハウス

実機展示場

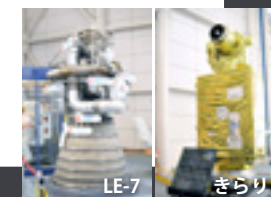
「はやぶさ2」ミッション体験

平成26年12月、小惑星「リュウグウ」に向けて打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ2」。この体験装置では、体の動きをセンサーで感知、体全体を使って「はやぶさ2」を操作します。無事に小惑星のサンプルを採取できるでしょうか？



ロケットエンジン・人工衛星の展示

H-IIロケットのメインエンジン「LE-7」と、人工衛星「きらり(OICETS)」が各務原にやってきました。迫力の展示を間近で見てみましょう！



かかみがはら航空宇宙科学博物館 先行リニューアル 第1弾

新型

シミュレーターなど 登場！

詳細 かかみがはら航空宇宙科学博物館 ☎ 058-386-8500

大規模地震の揺れ



市長 浅野健司

4月2日と3日、今年は天候にも恵まれ、本当に多くの方が集い、第40回桜まつり「20万人の広場」が盛大に開催されました。

初日に、市民公園の南西エリアに1台の特殊車両が展示されていたことに皆さんは気付きましたか。その特殊車両とは、耐震構造と免震構造の建物での揺れの違いを体験できる地震体験車です。

体験車に隣接したスペースでは、多くの市民の方に新庁舎建設に関する認識を高めてもらおうと、新庁舎建設基本計画（案）の概要をはじめ、実際に起きた震災

被害の状況など、地震に関するパネル展示も行いました。

それから数日後、免震構造についての知識を深めるための勉強会に参加しました。免震構造の原理や特性を聞き、実際の施工例を見るとともに、設置後の維持管理に関する説明などを受けました。専門的な内容も多く含まれ、免震構造に関する知識を増やすことができました。

勉強会の最後には、この地震体験車で東日本大震災の揺れをシミュレートし、耐震構造と免震構造の双方の揺れを体験しました。

災害が発生したときでも、市役所は必要な市民サービスの提供ができればなりません。市役所が機能しないと復旧・復興はなかなか進まないといった体験談も聞きます。地震をはじめ、大規模災害が発生した時の被災者救護支援、その後の復旧・復興の拠点となるのが市庁舎の使命です。

熊本では、大きな地震が発生し、甚大な被害が出ています。被災した皆さんに心よりお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

28年度

自治会連合会	役員一覧
--------	------

4月11日に、「第1回市自治会連合会役員会」が開催され、18人の新役員が選出されました。自治会連合会長には、蘇原自治会連合会長の川島勝弘さんが就任しました（下記）。

役員の皆さんには、1年間、自治会と行政のパイプ役としてご活躍いただきます。今年度の役員は、次の皆さんです（敬称略）。

【会長】川島勝弘（蘇原自治会連合会長・六軒中第2）

【副会長】川瀬勝秀（稲羽川島自治会連合会長・渡町東）、河尻孝治（那加自治会連合会長・雄飛ヶ丘4）、宝島一雄（鵜沼自治会連合会長・朝日4丁目西）

【会計】川島高司（蘇原南自治会連合会長・六軒西第2）

【監事】曾我満（尾崎自治会連合会長・尾崎南町1丁目）、白木節雄（各務自治会連合会長・須衛第1）

【理事】牧田博明（那加第1自治会連合会長・野畑町）、末松誠榮（那

加第2東部自治会連合会長・門前町3）、篠田勲（那加第3自治会連合会長・本町）、岩田俊美（稲羽西自治会連合会長・大野町）、日比野定實（稲羽東自治会連合会長・両内野）、梶田信弘（鵜沼第1自治会連合会長・小伊木）、岩田義廣（鵜沼第2自治会連合会長・各務原4丁目東）、小島清治（鵜沼第3自治会連合会長・新鵜沼台第5）、宮崎碩夫（緑苑自治会連合会長・緑苑西2丁目）、尾崎利春（八木山自治会連合会長・松ヶ丘連合）、西村順造（蘇原北自治会連合会長・古市場町西）



市自治会連合会長にインタビュー

川島 勝弘さん
（蘇原自治会連合会）

自治会活動も、前年踏襲ではなく、内容をしっかりと精査していきたいです。自治会として市をバックアップし、行政の円滑な運営に協力していきます。

いざというときに助け合えるご近所づくり

参加しよう!自治会活動

私たちに最も身近な地域の集まりである「自治会」。地域のつながりを深め、誰もが安心して暮らせる住み良いまちをつくるために自治会があります。自治会活動を通じて、地域とつながり、普段から気軽に話せて、頼り合える関係を築きましょう。

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1662

自治会の活動

市には、現在388の自治会があり、地域ごとにさまざまな活動に取り組んでいます。ゴミ処理や交通安全、防火・防犯・防災など個人や家庭だけでは解決するのが難しい問題も、同じ地域に住んでいる皆さんで力を合わせ、解決しています。

自治会では、お祭りやスポーツ大会などのイベントを行い、親睦と交流を深めたり、地域の皆さんが快適に暮らせるよう、ごみステーションの管理、公園、側溝の清掃などを行い、自分たちの住むまちをきれいにしたりしています。

また、安全・安心なまちをつくるため、防犯パトロールや子どもの見守り、防犯灯の維持管理などを行い、災害に備え、防災訓練を行ったりしています。



写真上・市民清掃 写真下・自主防災訓練

アイデアいっぱい!こんな自治会活動しています



「朝日町史を編纂」 （朝日町自治会連合会）

鵜沼朝日町が誇る歴史を紐解き、次世代に引き継ぎたいという思いから、町史の出版を行うことにしました。

朝日町は、各務原東飛行場と航空整備学校の跡地に開拓者が入植し、開墾が始まりました。それを機に農業や畜産業が定着しましたが、近年住宅建設や工場進出が進み、現在に至っています。

自分たちの町の変遷を見つめ直し、今後の発展のため、町の皆さんが「どのような朝日町を目指すべきなのか」参考になるような町史を出版し、次世代に引き継いでいきます。

「稲羽川島歩こう大会」 （稲羽川島自治会連合会）

稲羽・川島地区住民の健全な体の育成、近所の方々と親睦を深めることを目的に計画しました。361人の方が参加し、川島笠田町のかさだ広場～各務原大橋コースなどをウォーキングしました。

【参加者の声】



鈴木常男さん、みゆきさん夫妻
（川島松原町）

自治会長を経験してから、自治会のイベントなどに積極的に参加するようになりました。歩こう大会に参加して、ご近所の方の顔を知ることができてよかったです。歩きながら、参加者同士自然と会話が生まれて、地域のつながりができた気がします。



いざというとき、頼りになるのは「ご近所さん」

地震や風水害など、いざというときに最も頼りになるのは、ご近所の方です。日頃の自治会活動や行事に参加することで、ご近所同士の関係が密になります。地域で頼り合える関係をつくりましょう。

また、生活に密着した地域の情報や市のさまざまな情報を、自治会回

自治会に加入するには

自治会に加入する際には、自分の地域の自治会長にご相談ください。自治会長が分からない場合は、まちづくり推進課へお問い合わせください。

覧や、地域の会合などで知ることができます。地域の「いま」を知り、地域とつながることが大切です。

 各務原寺子屋事業
「かいこってすでい」

昔から市内の農家で行われてきた養蚕ようさん。「おかいこさま」を育て、絹糸をとった暮らしを学び、体験します。

日時 5月28日(土) 13:00～16:00(雨天決行)

場所 中央図書館北側(那加門前町3)集合

対象 小学3年生～中学生とその保護者

定員 10組(申込順)

内容 今と昔の養蚕の見学、蚕の餌やり体験

申込と詳細 メール bunka@city.kakamigahara.gifu.jp または文化財課 ☎ 058-383-1475

 軽スポーツ交流会

日時 6月4日(土) 18:30～

場所 那加中学校(那加東亜町)

対象 市内在住、在勤、在学の方

内容 スポーツガラッキー、カローリング

申込と詳細 5月18日までに各校区スポーツ推進委員またはスポーツ課 ☎ 058-383-1231

 各務原歴史研究会
講演会

日時 5月21日(土) 13:30～15:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

内容 「川べりの歴史～坊の塚古墳と鵜沼古市場遺跡～」大熊茂弘・市歴史民俗資料館長

費用 500円(当日支払)

詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎ 058-370-9746

 河川愛護モニター

期間 7月1日～平成29年6月30日(制度改正などで期間満了以前に終了の場合あり)

対象 ▷20歳以上で木曽川付近に在住の方▷川に接する機会が多く河川愛護に関心のある方

定員 5人(選考)

備考 手当未定(平成27年度は月額4580円)

申込と詳細 5月9日～25日に木曽川上流河川事務所 ☎ 058-251-1326

 花かざり団体へ
花の苗を配布

市内の公園や広場などで花かざりを行っている団体に、花の苗を配付しますので、ぜひご参加ください。

期日 ▷6月10日(金)＝かかみがはら航空宇宙科学博物館駐車場▷11日(土)＝市役所本庁舎東駐車場▷13日(月)＝日本ラインうめまの森駐車場

対象 公園や広場、道路沿いなどで花壇を管理している自治会、子ども会、シニアクラブ、花の愛好団体など

花の種類 日々草(赤・白)、日々草(白)、メランポジューム(黄)、ブルーサルビア(青)

申込と詳細 5月16日(消印有効)までに、河川公園課、市民サービスセンターにある申込書に記入し、直接または郵送で〒504-8555 那加桜町1-69、河川公園課 ☎ 058-383-1533

 写真判定装置
講習会

市民体育大会で、写真判定システムを取り扱うための講習会を実施します。

講習に参加した団体には、大会などの使用に限り、貸し出しを行います。

日時 5月22日(日) 7:30～15:00(小雨決行)

場所 総合運動公園第4種公認陸上競技場(下中屋町)

対象 写真判定装置を今後使用する団体(装置の特性上、1団体2人以上の参加が必要)

備考 ▷写真判定装置は総合運動公園の陸上競技場のみ使用可能▷未成年者は保護者の承諾が必要

申込と詳細 5月17日までに団体名などをスポーツ課 ☎ 058-389-0218 ☎ 058-383-1231

 航空自衛隊
岐阜基地見学

日程 6月9日(木) 9:15 産業文化センター1階ロビー集合、13:00 ごろ岐阜基地正門前解散

場所 航空自衛隊岐阜基地

対象 市内在住の日本国籍を有する成人

定員 40人(申込順)

費用 950円(当日支払、昼食代・保険料など含む)

備考 ▷キャンセルの場合はキャンセル料がかかります▷基地緊急時は中止の可能性があります

申込と詳細 5月10日(必着)までに、「住所、氏名、ふりがな、年齢、生年月日、電話番号、職業、会社名」を記入して、往復はがき(同一住所につき連名申込可)で、〒509-0116 緑苑西2-81、NPO 団体各務原まちづくり・水野 ☎ 058-370-0117

 地区消防団操法大会
(小型ポンプ操法)

小型ポンプ操法の技術を競います。ぜひ応援に来てください。

日時・場所 ▷5・6分団(鵜沼地区)＝5月15日(日) 8:00～、鵜一小グラウンド▷9・10分団(川島地区)＝5月21日(土) 19:00～、川島小中学校グラウンド▷3・4分団(稲羽地区)＝5月22日(日) 7:30～、稲羽西小グラウンド▷7・8分団(蘇原地区)＝5月22日(日) 8:30～、蘇一小グラウンド▷1・2分団(那加地区)＝5月29日(日) 7:30～、那加二小グラウンド

詳細 消防本部総務課 ☎ 058-382-3136

 高齢者体力測定大会

毎年、秋に開催していた高齢者体力測定大会を、今年より春と秋の2回開催します。現在の基礎体力を知り、秋に再測定することで自分の取り組みの成果や体力の変化を知ることができます。ぜひご参加ください。

【高齢者生きがいセンター稲田園(須衛)】

期日 5月19日(木)

備考 駐車場に限りがありますので、乗り合わせ、もしくはふれあいタクシーをご利用ください(ふれあいタクシーは予約制)

【総合体育館(那加太平町2)】

期日 5月20日(金)

【共通事項】

時間 9:00～11:30

対象 60歳以上で医師による運動制限を受けていない方

定員 各150人(申込順)

持参品 運動のできる服装、タオル、飲料水、総合体育館のみ運動靴(上履き)

申込と詳細 5月2日～13日に高齢福祉課 ☎ 058-383-2124

 各務原国際協会
総会講演会

日時 6月4日(土) 15:00～16:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

定員 50人(申込順)

内容 「本気で世界ブランド」浅野雅己・浅野撚糸株式会社代表取締役社長

申込 5月27日までに、メール kia@city.kakamigahara.gifu.jp または ☎ 058-389-0765

詳細 各務原国際協会 ☎ 058-383-1426

 県民スポーツ大会
ゴルフプレ予選会

期日 6月17日、7月15日
いずれも金曜日

場所 岐阜カンツリー倶楽部(蘇原北山町)

定員 各30組(申込順)

競技方法 18ホール、ストロークプレー、ダブルペリア、キャディ・乗用カートが付きます

費用 ▷メンバー＝1万916円▷

ゲスト＝1万3076円(飲食代別)

備考 7月29日に本予選を開催します

申込と詳細 岐阜カンツリー倶楽部 ☎ 058-382-1121

広報紙の記載について

広報紙の文中では、下記のとおり記載しています。
▷「対象」の記載がないもの＝どなたでも参加できます▷
「費用」の記載がないもの＝無料です▷申込順＝申込期間内でも、定員に達した時点で申し込みを締め切ります▷抽選＝定員を超えた場合、抽選で参加者を決定します▷「申込」の記載のないもの＝参加にあたり、担当課などへの予約や申込は不要です

家族みんなで楽しもう！

第12回 たけのこまつり

5月14日(土) 10:00～15:00(雨天決行) 各務野自然遺産の森(各務字車洞)

かかみ野の里山で自然にふれあい、春の思い出を作ろう！今年はヨーガ教室とミニSL乗車会を新たに開催します。大人から子どもまで、楽しめるイベントです。ぜひご家族でお越しください。

内容 ▷遊びコーナー(竹すべり台・竹馬・竹水鉄砲・輪投げ・けん玉など)▷紙しばい公演(①11:30～②13:00～③14:00～、各30分程度)▷お茶会(定員200人・申込順、費用100円)▷遺産の森オリエンテーリング体験(受付14:00まで)▷フォトコンテスト▷製作コーナー(定員150人・申込順)▷竹細工作り(竹笛・竹とんぼなど)、販売コーナー(有料)▷出前図書館▷たけのこ汁ふるまい(11:00～、先着200人)▷飲食コーナー(有

料)▷ヨーガ教室(定員50人・申込順運動着持参)▷ミニSL乗車会(12:00～13:00を除く終日、雨天中止)

備考 ▷会場内の駐車場には限りがあります。臨時駐車場(各務小学校・各務おがせ町4)をご利用ください▷無料シャトルバスを臨時駐車場～会場間で運行します(9:45～15分間隔)

詳細 河川公園課 ☎ 058-383-1531





「新緑の風景」を募集します

市ウェブサイトの「みんなのフォトギャラリー」のコーナーでは、皆さんが撮影した市内の風景を紹介しています。



第17回の作品を募集します！テーマは「新緑の風景」です。緑が美しくきらめく、初夏の風景を募集します。皆さんの力作をお待ちしています。

応募締切 7月8日（金）

備考 応募要項は市ウェブサイトをご覧ください

詳細 秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線 2152



経済センサスー活動調査を実施します

総務省と経済産業省は、平成28年6月1日を基準日とした、「平成28年経済センサスー活動調査」を実施します。全国のすべての事業所や企業が対象になります。

【調査にご回答ください】

「経済センサスー活動調査」の結果は、国や地方公共団体での行政施策の立案や、民間企業での経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されます。この調査は、調査員がお伺いして調査票を回収する方法のほか、インターネットを利用したオンライン回答もできます。インターネットでの回答は、セキュリティ面や、簡単な作業、24時間いつでも対応可能など、多くのメリットがあります。

調査書類は5月中旬から調査員がお届けします。

詳細 総務課 ☎ 058-383-1111 内線 2205



「市情報メール」に関するお知らせ

インターネットで行われる通信のうち、個人情報などを伴うものは、内容保護のため「暗号化」が行われています。現在、セキュリティ向上のため、世界的に安全性の高い暗号化の仕様に順次切り替えられており、市の「情報メール」でも11月に切り替えを予定しています。

【切り替えに伴う影響】

一部の携帯電話で、平成28年11月下旬以降に新規登録や退会、登録情報変更のページを表示できないなどの影響が出る可能性があります。

対象 2009年以前発売の携帯電話など

備考 ▷切り替え後もメールの受信は可能です▷対象機種の詳細は、各携帯電話会社のウェブサイトなどでご確認ください

詳細 秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線 2151



都市計画の変更に関するお知らせ



各務原都市計画の区域区分を変更しました。区域区分とは、市街化区域と市街化調整区域との区分のことです。また、区域区分の変更に伴い、用途地域も変更しました。

市街化区域になる場所 鵜沼三ツ池地区（工業専用地域）

市街化調整区域になる場所 蘇原花園町外地区、鵜沼大安寺町外地区（用途指定なし）

備考 市のウェブサイトや都市計画課の窓口で図書を閲覧することができます

詳細 都市計画課 ☎ 058-383-1111 内線 2732



5月の休日・夜間納付相談

【市税】 ▷休日相談日時＝5月15日（日） 10:00～17:00
夜間相談日時＝5月10日～13日 17:15～20:00

場所 市役所1階税務課

【国民健康保険料】 ▷休日相談日時＝5月15日（日） 13:00～17:00
夜間相談日時＝5月10日～13日・16日 17:15～20:00

場所 市役所1階医療保険課

【共通事項】

備考 本庁舎北側地下入口からお入りください

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773 ▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112



岐阜基地早朝飛行

岐阜基地では、航空機の高度、速度などに関する機器のデータ取得のため早朝飛行を実施します。

本飛行は、精密な測定が求められているため、1日の中で視界が良く、最も大気の安定している早朝の時間帯に実施する必要があります。

市街地上空では、極端な低空飛行を避けるなど、飛行安全や騒音には十分配慮していますので、ご理解をお願いします。

日時 5月9日（月） 7:00～9:00（予備日 5月10日～13日）

場所 岐阜基地周辺空域

経路 岐阜基地の西側から進入し、滑走路を低空で飛行した後、基地南側（木曽川上空）を経由し再度西側から進入する周回経路

機種 XC-2 輸送機（次期輸送機）1機、T-4 航空機またはC-1 航空機 1機

詳細 航空自衛隊岐阜基地渉外室 ☎ 058-382-1101 内線 2271



無料住宅耐震診断と耐震補強工事

地震に強い安全な街づくりのため、助成事業を行っています。

【無料耐震診断】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅（木造軸組構法、枠組壁工法または伝統的構法で建築されているもの）

定員 150棟（申込順）

【耐震補強工事の補助】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と診断され、一定の基準を満たす補強工事

定員 20戸、または予算範囲内（抽選）

受付期間 5月6日～13日

【建築物耐震診断の補助】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅以外の建築物

助成金額 診断費用の2/3以内（限度額100万円、一戸建て住宅は限度額8万6000円）

定員 予算範囲内（申込順）

受付期間 5月6日～

【共通事項】

申込と詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線 2711



不正大麻・けし撲滅運動

5月1日～6月30日は、不正大麻・けし撲滅運動期間です。大麻・けしなどの薬物乱用は、心身を破壊するだけでなく、他人への暴力行為や、さまざまな犯罪を引き起こすなど、社会に多くの弊害をもたらします。

大麻・けし（自生も含む）を発見した場合は、下記までご連絡ください。

詳細 ▷岐阜保健所 ☎ 058-380-3001 ▷各務原警察署 ☎ 058-383-0110

軽自動車税
納期限は5月31日

軽自動車税の納税通知書は5月11日発送予定です。納期限内は、金融機関だけでなく、主なコンビニエンスストアでも納付できます。また、平成28年度からインターネットを利用して、クレジットカードでも納付できるようになりました（税額

に応じて所定の決済手数料が必要）。また、自動車税の納税通知書は県から5月6日発送予定です。両税とも必ず納期限の5月31日までにお納めください。
備考 問い合わせは平日8:30～17:15

詳細 ▷軽自動車税＝税務課 ☎ 058-383-4703 ▷自動車税＝県自動車税事務所 ☎ 058-279-3781

【原動機付自転車・二輪車など】

車種	排気量など	税額
原動機付自転車	50cc以下	2000円
	50cc超90cc以下	2000円
	90cc超125cc以下	2400円
	ミニカー	3700円
小型特殊自動車	農耕作業用	2400円
	その他の作業用	5900円
軽二輪	125cc超250cc以下	3600円
小型二輪	250ccを超えるもの	6000円

【軽自動車】

車種			①旧税率	②新税率	③重課税率
軽三輪			3100 円	3900 円	4600 円
軽四輪	乗用	営業用	5500 円	6900 円	8200 円
		自家用	7200 円	1 万 800 円	1 万 2900 円
	貨物	営業用	3000 円	3800 円	4500 円
		自家用	4000 円	5000 円	6000 円

①初度検査年月が平成27年3月以前の車両は旧税率を適用（③に該当するものを除く）
②初度検査年月が平成27年4月以後の車両は新税率を適用 ※ 排ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さい車両については、平成28年度に限り軽減税率が適用されます。下記の軽減税率表を参照
③初度検査年月から13年を経過したものについて、平成28年度課税分から重課税率を適用（被けん引車を除く。平成28年度の対象は、初度検査年月が平成14年以前の車両）※初度検査年月は車検証に記載

【軽自動車（軽減税率）】

車種			①	②	③
軽三輪			1000 円	2000 円	3000 円
軽四輪	乗用	営業用	1800 円	3500 円	5200 円
		自家用	2700 円	5400 円	8100 円
	貨物	営業用	1000 円	1900 円	2900 円
		自家用	1300 円	2500 円	3800 円

①電気自動車・天然ガス自動車（平成21年排出ガス10%低減）
②▷乗用＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成32年度燃費基準+20%達成車▷貨物＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成27年度燃費基準+35%達成車
③▷乗用＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成32年度燃費基準達成車▷貨物＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成27年度燃費基準+15%達成車
※②および③は、揮発油（ガソリン）を内燃機関の燃料とする軽自動車に限る

 ちょっと待って！
住宅地の農薬散布

公共施設や住宅地に近い農地・街路樹などでの農薬散布は、多くの人に健康被害を与える可能性があります。こうした場所で農薬を使用する場合は、農薬の飛散防止など、周辺住民への配慮が必要です。

【農薬により健康被害を受けることがあります】

農薬は、使い方を誤れば自らの健康を損なうばかりでなく、周辺の住民に健康被害を与えることがあります。

農薬を使うときは、保護メガネやマスクで自らの被害を防止すると同時に、周囲への影響についても十分配慮しましょう。

【健康被害防止のために】

①栽培前に、病害虫に強い作物や品種を検討しましょう②観察や見回りで、病害虫・雑草の早期発見に努めましょう③剪定・捕殺など物理的防除を優先しましょう④やむを得ず農薬を使用する場合は、飛散が少ない剤型を選択するなど、飛散防止対策を徹底するとともに、周辺住民への周知を行いましょう。

詳細 農政課 ☎ 058-383-1130

 環境基金事業を活用しました

平成27年度に「清流の国ぎふ森林・環境基金事業」を活用して、市内団地周辺の里山の危険な樹木や、支障となる樹木・竹林の間伐を行いました。

今後も基金を活用して、市内の山林整備をできる限り進めていきます。

詳細 管財課 ☎ 058-383-1467

 年金生活者等支援
臨時福祉給付金

高齢者向け給付金制度が新たにスタートします。

受付期間 5月9日～8月9日 9:00～17:00（6月8日～13日は除く）

受付会場 総合福祉会館3階会議室3（那加桜町2）

対象 平成29年3月31日時点で65歳以上の方で、平成27年度分の住民税が課税されていない方（課税されている方に扶養されている方、生活保護を受給している方などは除く）

金額 1人につき3万円

必要書類 申請書（4月下旬以降に対象と思われる世帯に郵送）、運転免許証や健康保険証の写しなど本人確認できる書類、必要のある方のみ指定口座の確認書類と非課税証明書

申込 8月9日（消印有効）までに必要書類を郵送で〒504-8555 那加桜町1-69、福祉総務課「高齢者向け給付金」窓口または、直接上記受付会場

備考 同給付金を装った振り込み詐欺や個人情報の搾取にご注意ください

詳細 給付金専用ダイヤル ☎ 058-383-1972

 フォローしてね！
市公式ツイッター

市では、短文投稿サイト「ツイッター」で、市からのお知らせやイベント情報などを提供しています。

また、緊急時には避難所の開設や被害状況などの防災情報のツイートも行う予定です。ぜひフォローをお願いします。

アカウント @kakamigahara_PR

詳細 秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線2152

 ひとり親家庭に
すこやか手当金

対象 平成28年5月5日を基準に、次のすべてに該当する方①「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に定める配偶者のない方（児童扶養手当法に定める養育者を含む）②市の住民基本台帳に登録されている方③義務教育修了前の児童を養育している方
金額 児童1人につき年6000円
備考 期限を過ぎてからの申請は受け付けできません

申込と詳細 5月20日（消印有効）までに戸籍謄本（本籍が市内の方、母子・父子医療受給者の方は不要）と印鑑を持参し子育て支援課 ☎ 058-383-1131

 定住奨励金の申請
忘れにご注意を

市では、親世帯が市内に居住し、かつ市内に新たに住居を建築（購入）し、転入する子世帯に10万円をお渡ししています。

申請する方は、対象となる住宅と申請受付期間が決まっていますので、申請忘れなどにご注意ください。

期間 建物の引渡しを受けた日が属する月の翌月から6カ月以内（例えば平成28年3月15日で新築の場合、翌月の4月から起算して平成28年9月30日まで）

対象 平成28年3月31日までに引渡しを受けた、耐震性を有する住宅（注文住宅は表題登記における新築年月日、分譲住宅と中古住宅は所有権保存の受付年月日が基準）

金額 10万円（1回限り）

備考 ▷制度詳細は <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/life/sumai/006560.html> ▷期限日を過ぎての申請はできません

詳細 ブランド創造課 ☎ 058-383-1426

 子ども 110 番の家

「子ども110番の家」は、子どもたちが不審者の「声かけ」などで不安を感じたときに保護し、警察などに連絡する制度です。

玄関や店先に設置された「子ども110番の家」のプレートは、子どもに安心感を与え、犯罪への大きな抑止力にもなります。皆さんのご協力をお願いします。
詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

 テクノプラザ
CAD 研修

【CATIA V5 入門】

期日 5月13日（金）

費用 3600円

【Creo 基礎】

期間 5月11日～13日（3日間）

費用 2万4100円

【Creo 図面】

期日 5月18日（水）

費用 1万4100円

【共通事項】

備考 市内の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

 第1回甲種防火
管理新規講習

日時 6月1日（水）・2日（木）いずれも9:00～17:00

場所 各務原勤労会館（那加雲雀町）

対象 市内在勤または在住の方

定員 60人（申込順）

費用 4000円（テキスト代・当日支払）

申込と詳細 5月24日までに、受講申込書（市ウェブサイトからダウンロード可）に写真（縦3.5cm×横3cm）1枚を添えて、市内消防署または消防本部予防課 ☎ 058-382-3137

 PTA ボランティア
養成講座

知的障がいや自閉症など、発達障がいのある子どもたちが暮らしやすい社会になるように、地域の理解者や支援者を増やすことを目的とした講座を開催します。

日時 6月25日、7月9日、10月1日、11月5日 いずれも土曜日 13:00～16:00（全4回）

場所 県立中濃特別支援学校（関市桐ヶ丘2-3）

対象 高校生以上

定員 30人（申込順）

申込と詳細 5月16日～6月3日に、「氏名、ふりがな、性別、生年月日、年齢、職業（学校名・学年）、住所、電話番号、メールアドレス、ボランティア保険加入の有無、講座希望理由」を記入し、〒501-3938 関市桐ヶ丘2-3、県立中濃特別支援学校渉外部 ☎ 0575-24-1773 FAX 0575-24-6265

 点訳・音訳奉仕員
養成講習会

日程 ▷点訳講習会＝①6月16日～平成29年3月の木曜日 13:00～15:00 ▷音訳講習会＝②6月15日～平成29年3月の水曜日③6月16日～平成29年3月の金曜日 10:00～12:00（各全29回）

場所 ▷①③＝視覚障害者生活情報センターぎふ（岐阜市梅河町1-4）▷②＝池田町中央公民館（揖斐郡池田町六之井1455-1）

対象 ボランティア希望で65歳以下の方

定員 各20人（申込順）

申込と詳細 5月25日までに、視覚障害者生活情報センターぎふ FAX 058-266-6369 ☎ 058-263-1310

 国保健康づくり
講座

生活習慣病予防や筋力アップに効果的な体操をします。ぜひご参加ください。

日程 ①5月25日～7月6日の水曜日 9:15～10:45＝那加西福祉センター（那加手力町）②5月27日～7月8日の金曜日 13:15～14:45＝蘇原福祉センター（蘇原吉新町2）③5月23日～7月11日の月曜日（5月30日除く）13:15～14:45＝鵜沼東福祉センター（鵜沼山崎町4）（各全7回、祝日除く）

対象 各務原市国民健康保険加入者

定員 各30人（抽選）

講師 武藤孝子・各務原健体康心会代表

持参品 バスタオル、体操ができる服装

申込と詳細 5月13日までに医療保険課 ☎ 058-383-1099

 結核検診を
始めます

市内指定医療機関で、新たに結核検診を始めます。費用は無料です。

期日 6月1日～平成29年2月28日

対象 市に住民登録があり、年度末に65歳以上の方。ただし、次に該当する方を除く①今年4月以降に胸部エックス線検査を受けた②肺炎患で現在治療中または通院中③職場などで受診する機会がある④血痰が6カ月以内にあった

内容 胸部エックス線検査

申込 直接、市内指定医療機関

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 **乳がん検診
肺がん・結核検診****【乳がん検診】**

期日 6月1日～平成29年2月3日の月・水・金曜日（祝日、年末年始などを除く）

受付時間 13:20～14:00

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません①職場などで受診する機会がある②乳房に関する病気で治療中または経過観察中③乳がんで既往歴がある、または治療中、経過観察中④妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない⑤ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着⑥豊胸術を受けた⑦この1年以内にマンモグラフィ検査受診済（昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可）

定員 1日35人（申込順）

内容 問診、視触診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

費用 1500円（当日支払）

申込期限 11月30日

【肺がん・結核検診】

期日 6月1日～11月30日の月・水・金曜日（祝日などを除く）

受付時間 14:15～14:45

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の方。ただし、次に該当する方は不可①今年4月以降に胸部エックス線検査を受けた②肺疾患で現在治療中または通院中③職場などで受診する機会がある④妊娠の可能性がある

定員 1日25人（申込順）

内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診（喫煙などで必要と認めた方のみ）

費用 ▷40～64歳（年度末）＝1000円（当日支払）▷65歳以上＝無料▷喀痰細胞診を受け



／**申込期限** 10月31日

【共通事項】

場所 東海中央病院2階健康管理センター（蘇原東島町4）

備考 ▷予約制です▷両方希望される方は一緒にお申し込みください▷生活保護世帯の方は無料になります。検診前に下記へお問い合わせください

申込と詳細 5月10日～電話などで健康管理課 ☎ 058-383-1116

 **精神保健福祉士
こころの健康相談**

日時 5月17日（火）13:00～14:20

場所 市役所1階社会福祉課相談室（那加桜町1）

備考 ▷予約制です▷社会福祉制度の相談なども受け付けます

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

 あすなろ教育相談

日時 祝日を除く月～金曜日 9:00～16:00

場所 産業文化センター7階相談室（那加桜町2）

対象 悩み、心配事をもつ市内在住の児童生徒または保護者

申込と詳細 祝日を除く毎週火～金曜日 13:00～16:00にあすなろ教育支援センター ☎ 058-383-1487

 **精神障がい者
グループワーク**

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30

場所 総合福祉会館3階（那加桜町2）ほか

対象 市内在住で精神科病院に通院している方

内容 外出、調理、茶話会など

備考 事前申請が必要です

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

 **特定不妊治療費の
助成を開始します**

対象 ▷平成28年4月1日以降の特定不妊治療のうち、保険適用外の治療費▷県特定不妊治療費助成事業による助成の承認を受けており、他の市町村で同一の助成を受けていない方▷対象者は申請の1年以上前から市内に住所を有する方。ただし、夫婦の前年所得（1～5月に申請する場合は前々年所得）の合計額が730万円未満の方

助成額 県特定不妊治療助成額を控除した額。ただし、県特定不妊治療助成金額15万円（初回助成30万円が上限）の治療に対しては10万円とし、7万5000円が上限の治療については5万円を上限に助成する。また、特定不妊治療の一環として、精子を精巣又は精巣上体から採取するための「男性不妊治療」を実施した場合は、県特定不妊治療助成額を控除した額の1/2（上限3万円）を上乗せして助成する

助成回数 過去に受けた助成も含め、通算助成回数までとする▷妻の年齢が39歳までの方＝通算6回▷妻の年齢が40歳～43歳未満の方＝通算3回を上限（妻の年齢が43歳以上の方は助成できません）

備考 申請には、市様式の申請書（市ウェブサイトに掲載）と医師の受診証明書、県特定不妊治療助成事業承認決定通知書の写しなどが必要

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

今月の
税
納
税

軽自動車税
介護保険料
国民健康保険
後期高齢医療

全期
随時
随時
随時

5月31日（火）まで

 **一般不妊治療費を
助成します**

人工授精に関わる保険適用外の不妊治療費に対して助成します。

対象 ▷平成28年3月1日以降の一般不妊治療のうち、保険適用外の治療費▷対象者は夫婦のいずれかが市内に住所を有する方。

ただし、夫婦の前年所得（1～5月に申請する場合は前々年所得）の合計額が730万円未満の方

助成額 1年度につき、保険適用外の治療費用の1/2（上限5万円、千円未満は切り捨て）

申込 平成28年3月～平成29年2月の治療分を1年度分として、平成29年3月までに申請してください。

備考 申請には、市様式の申請書（市ウェブサイトからダウンロード可能）と医師の受診証明書などが必要

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

心の通い合う街①**豊かな高齢社会の実現を**

日本は現在、人口のほぼ4人に1人が65歳以上の高齢者となり、急速に高齢化が進んでいます。そうした中、高齢者が安心していきいきと暮らせる社会の実現が課題となっています。

社会に貢献したい、働きたいという高齢者はたくさんいます。「もう年なんだから」と年齢だけを理由に社会参加を妨げず、それぞれの個性や能力を尊重し、高齢者が自立して生きることができる社会を築いていきましょう。

資料提供 まちづくり推進課

 **6月の
乳幼児健康診査****【4か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
6月1日（水）	総合福祉会館	平成28年1月1～15日
6月2日（木）		平成28年1月16～31日
6月3日（金）	あさひ子ども館	平成28年1月

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月27日（月）	総合福祉会館	平成27年7月
6月28日（火）	あさひ子ども館	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月6日（月）	総合福祉会館	平成26年11月1～15日
6月7日（火）		平成26年11月16～30日
6月8日（水）	あさひ子ども館	平成26年11月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをしてお出かけください（歯の汚れの検査あり）▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行（1人1回分・無料）

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月21日（火）	総合福祉会館	平成25年5月1～15日
6月22日（水）		平成25年5月16～31日
6月23日（木）	あさひ子ども館	平成25年5月

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、身体計測、個別相談

備考 尿を入れる容器（5月中旬郵送）と目と耳に関するアンケート

／ト（記入済）を持参してください

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30（12:30～整理券を配布）

対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原地区・稲羽西小校区▷あさひ子ども館＝鵜沼地区・稲羽東小校区

持参品 母子健康手帳、問診票（記入済のもの）

備考 駐車料金の補助があります。詳しくは下記へ

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 **妊娠期から始める
ハッピー子育て講座**

日時 5月29日（日）9:30～11:00（受付9:00～9:30）

場所 中央図書館4階多目的ホール（那加門前町3）

対象 分娩予定日が8月1日～10月31日の妊婦と家族

定員 160人程度（申込順）

内容 親子の愛着と情緒関係、抱っこのポイント、乳幼児の発達、赤ちゃんとの生活イメージなど（希望者には11:00～11:45に体験を実施）

講師 心療内科医師、助産師、保健師

持参品 母子健康手帳、筆記用具、出席カード（持っている方）

備考 動きやすい服装で参加してください

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 6月の「愛の献血」

身近なボランティア活動である「献血」にご協力ください。

期日	受付時間	場所
6月11日（土）	9:30～12:00 13:30～16:00	アピタ 各務原店

備考 400mL限定

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-7570

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

NATURE

ふるさと探検講座
「大安寺川のホタルを見にいこう」

今回のふるさと案内人は「大安寺川ホタルを育てる会」の皆さんです。

日時 5月28日(土) 18:00～20:30(雨天中止)

場所 鵜沼西町交流館(鵜沼西町1) 集合

対象 親子、一般

定員 20人(抽選)

申込 5月17日(必着)までに「講座名、参加者全員の氏名、住所、電話番号、お子さんを同伴される方は学年または年齢」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

備考 現地まではウォーキング(片道20分程度)

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

高校生ボランティアが皆さんの質問にお答えします。

日時 5月21日(土) 10:00～12:00

場所 蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)

申込 5月17日までに、電話などで「主に質問したいことなど」を中央ライフデザインセンター

KIDS

小学生チャレンジ講座
「楽しくヒップホップダンス」

最終回は、市民会館のステージで発表します。

日時 6月5日・12日・26日、7月3日・10日・24日、8月7日・21日・28日、9月4日・18日・25日、10月2日 いずれも日曜日 9:00～10:30(全13回)

場所 蘇原福祉センター(蘇原吉新町2) ほか

対象 小学3～6年生

定員 20人(抽選)

費用 受講料1950円(別途衣装代4000円程度)

申込 5月20日(必着)までに「講座名、参加者の氏名・学校名・学年、住所、保護者の氏名、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■鵜沼中学校第9回ふれあいコンサート

日時 5月4日(水・祝) 13:30～(開場13:00)

場所 文化ホール

詳細 鵜沼中学校吹奏楽部 ☎ 058-384-0323

■各務原西高等学校吹奏楽部第24回定期演奏会

日時 5月8日(日) 13:30～(開場13:00)

場所 市民会館

詳細 各務原西高等学校 ☎ 058-371-0123

■第2回大谷泰史リサイタル

日時 5月15日(日) 13:30～(開場13:00)

場所 市民会館

費用 一般2000円、高校生以下1000円

詳細 大谷泰史リサイタル実行委員会・大谷 ☎ 090-9171-9599

■市民の劇場 南こうせつコンサートツアー2016
～緑の旅人～

日時 9月10日(土) 17:00～(開場16:15)

場所 市民会館

出演 南こうせつ

費用 6000円(全席指定)

チケット販売 5月14日 10:00～、市民会館、市いきいき楽習課(16日～、産業文化センター6階)、東ライフデザインセンター、川島ライフデザインセンター、マーサ21、マーゴ、チケットぴあ(Pコード:290-914) サークルK、サンクス、セブンイレブン

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)

内藤記念くすり博物館

☎ 0586-89-2101

CULTURE

平成28年度企画展 感染症の世界
～顧みられない熱帯病を中心として～

感染症治療の歴史をひもとく、現在、世界各地で流行している感染症の特徴や治療方法を紹介します。

期間 4月27日～平成29年3月31日

場所 展示館2階特設会場

〒501-6195 川島竹早町1

☎月曜日

中央図書館

☎ 058-383-1122

ART

素敵な作品に出会えます
中央図書館3階市民ギャラリー

■第25回山水会水彩画展

期間 5月18日～22日 9:00～17:00(18日は11:00～、22日は16:00まで)

詳細 山水会・高橋 ☎ 058-383-6130

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎ 5/2・6・9・10・13・16・17・23・30

かかみがはら航空宇宙科学博物館

☎ 058-386-8500

KIDS

技術を磨いて、目指せ世界大会！
「レゴロボット集中講座」

岐阜予選会を勝ち抜き、JAPAN大会に挑戦しよう。

日時 6月5日・12日・19日 いずれも日曜日 10:00～15:00(全3回)

対象 パソコン操作のできる小学4年生～中学3年生

定員 20人(申込順)

内容 レゴロボットの組み立てとパソコンによる中級プログラミング、世界大会参加に向けての講座

費用 2000円(別途入館料が必要)

入館料 大人800円、小・中学生300円、60歳以上・高校生500円

申込 5月9日 9:30～15日に、電話でかかみがはら航空宇宙科学博物館

備考 ▷7月2日に予選会の試走会を開催(予選参加は2・3人で1グループ) ▷7月3日にWRO岐阜地区予選を開催

CULTURE

屋外展示機「US-1A 救難飛行艇」
特別公開

日時 5月15日(日) ①10:00～11:45 ②13:00～15:30(雨天中止)

申込 当日9:30～博物館受付(別途入館料が必要)

入館料 大人800円、小・中学生300円、60歳以上・高校生500円

〒504-0924 下切町5-1

☎火曜日(5/3は開館)・5/6

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！
6月の「自然体験塾講座」

■5日(日) 各務野・自然観察ウォーク 濃い緑の森を見よう～コウホネの花・ハルゼミの声・キビタキの声～

持参品 筆記用具、長袖長ズボン

■12日(日) 植物(ミドリ)のチカラ アロマの「虫よけスプレー」づくり

虫が出てくる季節。植物のチカラを利用した虫よけスプレー作りに挑戦してみよう！

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、材料費300円

■19日(日) 「ボトルアクアリウム」をつくろう

エビと水草、砂を使い自然の状態に近いアクアリウムを作って、飼育してみよう！

持参品 筆記用具、汚れてもよい服装、ハンカチ、材料費500円

■26日(日) 木工教室「木箱」づくり

木の板に焼き付けるウッドバーニングで、大切なものを保管する木箱をつくってみよう！

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、材料費900円

【共通事項】

時間 10:00～12:00(12日・19日は11:30まで)

対象 小学生の親子(5日は大人のみ可)

定員 30人(申込順)

費用 1講座1人受講料300円。内容により別途材料費が必要(上記のとおり)

申込 5月1日～、「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明記し、メールで shizen@wildlife.ne.jp

詳細 NPO 法人生態教育センター(自然体験塾窓口) ☎ 090-5615-0370

〒509-0102 各務字車洞 6797-1

☎なし





「アイビー（セイヨウキツタ）」は、2年前私たちのサークルで初めて取り組んだ植物画です。濃緑色、ハート型、主脈と側脈が3つに分かれ細脈が美しく、葉に厚みがあり光沢もあります。特性を植物学的（ポタニカル）に調べ、忠実に描くのが植物画です。

植物画家の船橋弓子先生に講師になっていただき、2年間活動してきました。トウガラシやミニトマトを

アイビークラブ

掲載する団体・サークルを募集！詳しくは秘書広報課 ☎ 058-383-1111（内線 2151）



描いたときは、本物そっくりに描けたとみんな大興奮。植物画へ一歩近づいた気がしました。また昨年の夏休みには、子ども教室で植物画を行い、好評でした。最近では、描きたい植物を見つけてきて描くようになり、表現技法に悩むことばかり。でも、先生から茎から葉や花がどうついで花が咲くのか、花の仕組みはどうかなどを教えていただき、「植物の仕組みには無駄なもの一つもない」と植物の素晴らしさを学んでいます。どれも苦心の末の力作です。作品は、サークル発表会で展示していますので、ぜひご覧ください。

活動日 第1・3木曜日

場所 蘇原福祉センター（蘇原吉新町2、9月からは中央ライフデザインセンター）

会費 月2000円

詳細 松尾 ☎ 090（8670）3574

市民の皆さんの

健康に役立つ情報をお届け！

けんこう H T ニュース

毎月1日号に掲載

身体活動量の増加で健康アップ

「身体活動の強さ×行った時間」で表される「身体活動量」の増加により、生活習慣病予防の効果が上がります。約10分間の歩行を1日2〜3回行う程度でも、続けることで健康への効果が得られます。

家事、園芸、通勤や買い物のための歩行など、全ての身体活動が健康に結びついています。実際に、運動による健康への効果は普及しつつあるものの、運動を習慣として行っている人の割合は多くありません。

健康の維持、増進のために、無理なく日常生活の中で体を動かす習慣をつくるようにしましょう。

詳細 健康管理課 ☎ 058（383）1115

【「歩く」運動の目安】

「第2次健康日本21」では、身体活動・運動分野の目標値を下記のとおり設定しています（1日あたりの歩数）。

区分	男性	女性
20～64歳	9000歩	8500歩
65歳以上	7000歩	6000歩



私は、毎日おやつを食べます。学校から帰ったときや、部活の後などの疲れたときに、おやつを食べます。今回カールビーの方の話を聞いて、これからのおやつとの付き合い方を見直していきたいと感じました。

はじめに、普段何気なく食べるおやつにも、ちゃんと意味があるのだということ

かかみが はらっこ

おやつとの付き合い方
鵜沼中学校



とを知りました。おいしい物、好きな物を食べることによってリラックスができる、家族や友達と一緒に食べて楽しい時間を過ごすことができる、などといった心理的な面。また、勉強や運動で疲れた体に栄養を補給する補食としての役割。今まで何気なく食べていたおやつには、大切な役割があるのだということが分かりました。

次におやつのカロリーについての話をうかがいました。1日のうち、おやつから摂取するカロリーの目安は、約200キロカロリーだと教えてもらいました。ポテトチップスでいうと、1袋の約半分くらいだそうです。実際に量を見てみると、想像より少なく感じました。私の好きなおやつであるアイスクリームは、ポ



テトチップスよりもカロリーが高いので、食べる量に気を付けたいといけなのだと分かりました。

また、カロリーだけでなく、塩分量にも気を付けるべきだということを学びました。塩分の取り過ぎは、健康に良くありません。カロリーはアイスクリームの方が高いけど、塩分量でいうとポテトチップスの方が高いそうです。カロリーを気にするか、塩分を気にするかによって、おやつを選択も変わってくるのだということが分かりました。

おやつには、エネルギーや塩分の補給、集中力の向上、リラックス効果とさまざまな利点があるので、目的に応じたおやつを選択をしていこうと思いました。

文・3年 水野桃花さん（執筆当時は2年生）

CLOSE-UP 7ローズアップ

藤田博之さん / 田中亜季さん | 人事交流で各務原市役所に勤務

多くの市民の方や職員と関わり、三市交流を活発に



FUJITA Hiroyuki（写真右）
TANAKA Aki（同左）
関市の「刃物まつり」と、美濃加茂市特産「堂上蜂屋柿」をPR。

互いに他市の「強み」を学ぶため、平成26年度に始まった各務原市と関市、美濃加茂市の人事交流。4月から新たに2人の職員が、各務原市役所に配属された。

関市役所の藤田博之さんは、商工振興課に配属、企業の誘致などを担当する。「関と各務原、両市の産業構造は異なりますが、商工業振興のイロハを学びたいです」と意欲は高い。

藤田さんは、関市では税に関する業務を担当。他市の担当者に問い合わせたときなどに、「各務原の職員からは法律の解釈や根拠を丁寧に教えてもらい、きっちり仕事をしている印象を持ちました」と話す。

配属早々、フードバトルに携わった藤田さん。これ

までとは違う業務に、大きな刺激を受け、今後の業務が楽しみになったそうだ。

一方、美濃加茂市で、子ども、子育てに関する業務を担当していた田中亜季さんは、ブランド創造課でシタイプロモーションを担当する。旅行が好きで、都市ブランドや観光に関心があります」と話す田中さん。各務原の魅力を提供する役割を担うことになり、「市民の方とふれあうノウハウを学びたい」と抱負を語った。

田中さんは各務原市の印象について、「大きな企業や店舗が多く、交通の便が良い。少しづつやましいです」と話す。職員やたかさんの市民の方と関わることで、各務原の強みを学びたいと考えている。

まだ配属されたばかりの2人だが、各務原の職員に温かく迎えられ、充実した時間を過ごすことができていくという。その時間を重ねることで、互いにより影響を及ぼし、3市交流はより活発になる。その潤滑油となる2人の活躍から目が離せない。

希望あふれる未来へ向かって

入学や就職など、多くの方が新たなスタートを切る新年度。その初日となる4月1日、市内企業や事業所に就職した皆さんの門出を祝う、恒例の「新就職者激励の集い」が開催されました。

新就職者を代表して、市内の航空機関連企業に就職した長田義仁さんが、「会社や自分自身のため、それぞれの職場で力を発揮し活躍したい」と力強く宣誓。希望あふれる未来への第一歩を踏み出しました。(あすかホール)



新就職者激励の集い



市民カメラマンフォトルポ

4月2日・3日、市民公園一帯で、春の風物詩「桜まつり 20万人の広場」が開催されました。

【市民カメラマン：富田博道さん】

暖かく、さわやかな午前に撮影しました。多くの方がパレードや催し物を楽しんでいました。芝生広場や境川の満開の桜の下で、家族や夫婦、友人、恋人などが思い思いの形で絆を深めている姿を見ていると、この桜まつりが、そうしたつながりを育むいい機会になっていると感じました。



桜まつり「20万人の広場」

春の全国交通安全運動



交通安全、「気をつけて」!

4月6日～15日の「春の全国交通安全運動」に合わせ、学びの森東側の櫛通りで、「交通事故死ゼロを目指す日作戦」が行われました。

交通安全対策協議会員やミスかかみがはらから「安全運転をお願いします」との言葉とともにドライバに手渡されたのは、「キー(気)をつける」にちなんだ「キーホルダー」。受け取ったドライバーの皆さんは、「事故しないよう気を付けます」と、笑顔でハンドルを握り直していました。

「市民カメラマン」写真展示



珠玉の写真たちが市役所を彩る

「市民カメラマン」は、市内の行事や風景を撮影し、市の魅力を発信するボランティア。4月から、市役所本庁舎と産業文化センターの1階壁面に、これまでに撮影した写真を展示しています。

現在は、「桜まつり」や「シティマラソン」など、春の行事を写した写真が展示されており、今後、季節に合わせ定期的に写真を入れ替える予定です。

各務原の魅力を写真で伝える3人のカメラマン。市役所に来た際は、ぜひその作品をご覧ください。

各務原飛行場百年物語

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

21

自宅に帰った竹男は、一步中へ踏み込んだ途端、今だから経験したことのない異常な雰囲気を感じた。

「竹男か。今まで何しとったんじや」

気の狂ったような母の声が奥の間から飛んで来た。

「早う来んかい。お父つあんが…」

急いで奥の部屋へ入った竹男は、布団に横たわっている勘助を見て

「どうしたんや」

と呟いた。

「中気やて…」

母に代って、姉の安江が弱々しく答えた。

中気は、別名「中風」ともいい、現在の脳出血・脳梗塞など脳血管障害の病気の総称だった。医学の発達が遅れていた当時、中気は不治の病とされ、治療法も確立されておらず半身不随の



まま寝たきりになるという、最も恐れられていた病気のひとつだった。

「安住さんに診てもらったんか」

安住さんは、蘇原村でたった一人の開業医だった。

力無く頷く母の姿に竹男は暗澹たる世界に沈み込んでいく自分を見た。ほんの少し前まで飛行場で曲芸飛行に興奮していた自分との落差を感じ、またしても兵頭に嫉妬を感じた。

— つづく —

【これまでのあらすじ】大正8年(1919年)4月16日。平田竹男は、旧友の兵頭とともに、各務原飛行場で行われたフランス航空団の模範演技を見物する。畑仕事のため先に帰った竹男は、兵頭との生まれの違いを感じつつ家に戻り…

情熱宣伝大使



春が来たらう。

春は、ららが大好きな「桜」が咲き誇る季節らら。とてもウキウキするらら。

各務原市の春の一大イベント「桜まつり」にも行ってきたらう。会場では、「ミスカかみがはら」のお姉さんたちとパレードしたり、撮影会にも参加したりしたらう。お花見に来たお友達にもいっばい会えたらう。みんなと一緒に市民公園で遊んで、春を満喫したらう。

ららは、みんなと仲良く遊びたいので、いろんなところに呼んでほしいらら。

詳細 プランド創造課 ☎058(383)9925



